

- 問1 享保の改革で設置された目安箱には、政治への不満だけでなく社会問題への解決策も投じられました。ある医師の投書がきっかけとなり、江戸の貧しい病人を救済するために設立された施設として正しいものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. 昌平坂学問所 2. 小石川養生所 3. 閑谷学校 4. 適塾
- 問2 朱印船貿易が行われた結果、現在のタイやフィリピンなど、東南アジア各地の主要な港町に形成された日本人の居住地を何といいますか。 (2020年 北海道公立入試 類似)
1. 堺の自治都市 2. 日本町 3. 鹿苑寺金閣 4. 出島
- 問3 1783年に発生した浅間山の噴火によって空が暗くなり灰が降り注ぐといった大規模な被害が記録されたように、18世紀後半の日本は深刻な自然災害や飢饉に見舞われました。こうした社会不安を受けて松平定信が主導した「寛政の改革」の内容として、最も適切なものはどれか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. 裁判や刑罰の基準を明確にするため、公事方御定書を制定した 2. 生活に困窮した旗本や御家人の借金を帳消しにする稟捐令を発令した 3. 物価の上昇を抑えることを目的として、株仲間の解散を命じた 4. 幕府の財政を立て直すため、長崎貿易を制限して銅の輸出を管理した
- 問4 江戸時代中期の元禄文化を代表する人物の中で、武士や町人の現実的な生活をありのままに描いた「浮世草子」と呼ばれる新しい小説の形式を確立した人物は誰ですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 井原西鶴 2. 運慶 3. 喜多川歌麿 4. 狩野永徳
- 問5 江戸時代の都市の性格について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして、最も適切なものを一つ選びなさい。「江戸時代の大阪は、全国から年貢米や特産物が集まる（①）として発展し、（②）と呼ばれた。」 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. ①：商業の中心地 ②：天下の台所 2. ①：政治の中心地 ②：将軍の膝元 3. ①：文化の中心地 ②：雅の都 4. ①：外交の中心地 ②：遠国奉行
- 問6 元禄文化の背景や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 開国によって流入した西洋の思想や技術が、武士の教養と融合して生まれた文化である 2. 朝廷や公家の影響を強く受け、伝統的な貴族文化を再興しようとした文化である 3. 貨幣経済の発展により実力をつけた町人が、自らの生活や感情を反映させた文化である 4. 戦乱の世の不安を反映し、素朴で力強く、禅宗の影響を強く受けた文化である
- 問7 徳川家光が大名に対し、1年ごとに江戸と領地を往復させ、さらに妻子を江戸に住まわせる「参勤交代」を制度化した主な理由として、当時の政治状況を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. 地方の特産物を江戸に集めさせ、幕府が全国の商業を一括して管理・統制するため。 2. 大名に軍役の代わりに多額の旅費や滞在費を負担させ、幕府に反乱を起こす経済的な余裕を奪うため。 3. 大名の領地における農民支配の状況を、将軍が江戸で直接監視できるようにするため。 4. 江戸の人口を増やして都市開発を進め、武士を中心とした新しい文化を全国に広めるため。
- 問8 19世紀の中ごろ、江戸幕府の老中が実施した「天保の改革」において、物価の高騰を抑えるために行われた政策として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 商人の組織である株仲間を積極的に奨励し、営業の独占権を認める代わりに税を徴収した。 2. 裁判の基準となる「公事方御定書」を制定し、公正な裁判を行うことで社会を安定させた。 3. 聖堂学問所において朱子学以外の講義を禁止する「寛政異学の禁」を行い、思想を統制した。 4. 商人の組織である株仲間に解散を命じ、商品の自由な流通を図った。
- 問9 江戸幕府は、ポルトガルなどの国々を排除していく一方で、ヨーロッパ諸国の中ではオランダに対してのみ、長崎での貿易を継続することを認めました。オランダが他のヨーロッパ諸国と異なり、幕府から貿易を許可された最大の理由として正しいものを選びなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 島原・天草一揆の際に、幕府軍の側に立って反乱軍を攻撃するなどの協力をしたから 2. 生糸の輸出を独占しており、日本国内の衣類生産に不可欠な存在だったから 3. 徳川家康の外交顧問として、オランダ人が江戸城に常駐して政治を支えていたから 4. キリスト教の布教を目的とせず、貿易のみを行うことを幕府に約束したから
- 問10 江戸時代後半から幕末にかけて見られた「工場制手工業」が、それ以前の「問屋制家内工業」と比較して、生産効率を向上させた主な要因として正しいものはどれですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 労働者を一箇所に集め、各工程を専門に行う分業体制を整えたこと。 2. 外国から輸入された最新の大型機械を各家庭に配備したこと。 3. 商人が農民に原料と道具を貸し出し、農閑期を利用して生産させたこと。 4. 職人が一人で全工程を担当し、熟練した技術を製品に反映させたこと。
- 問11 江戸時代後半の町人文化（化政文化）において、大胆な構図や鮮やかな色彩を用いた風景画で人気を博し、「富嶽三十六景」などの代表作を残した浮世絵師は誰ですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 喜多川歌麿 2. 歌川広重 3. 葛飾北斎 4. 菱川師宣
- 問12 1825年に江戸幕府が「異国船打払令」を出し、日本に近づく外国船を無差別に砲撃する強硬な姿勢をとると、知識人の中からこの政策が日本の安全を脅かすとして批判の声が上がりました。この批判を行った渡辺崋山や高野長英らが、幕府によって弾圧・処罰された事件を何といいますか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 紫衣事件 2. 蛭社の獄 3. 安政の大獄 4. 慶安の変
- 問13 江戸時代初期の1637年、島原・天草地方で発生した大規模な一揆についての説明として、当時の社会状況や発生の原因を背景とした記述として最も適切なものを選択してください。 (2020年 香川県公立入試 類似)
1. 鎖国によって貿易の利益が失われたことを不服とした商人と農民が、長崎奉行所の解体を求めた。 2. 江戸幕府が発令した外国船打払令に反発したキリシタンたちが、通商の自由を求めて武装蜂起した。 3. キリシタン大名が領地を没収されたことに反対し、関ヶ原の戦いの残党とともに幕府の転覆を狙った。 4. 領主による過酷な年貢の取り立てに加え、キリスト教に対する激しい弾圧が行われたことが原因で発生した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 小石川養生所	目安箱に寄せられた医師・小川笙船の提案を受け、徳川吉宗は小石川養生所を設立しました。これは、貧困により医療を受けられない人々を救済するための公立の医療施設であり、目安箱が実際に庶民の声を政治に反映させる役割を果たしていた具体例の一つです。
問2	答え 2 日本町	幕府から渡航許可を得た朱印船によって多くの日本人が東南アジアへ渡り、アユタヤ（タイ）などの主要な都市に大規模な日本人の集落が作られました。しかし、のちに江戸幕府がキリスト教の禁止を徹底するために日本人の海外渡航や帰国を厳しく制限したことで、これらの集落は次第に衰退していきました。
問3	答え 2 生活に困窮した旗本や御家人の借金を帳消しにする棄捐令を発令した	松平定信は、天明の飢饉や浅間山の噴火による混乱を鎮めるため、質素倹約を重んじる改革を行いました。その一環として、生活が苦しくなった旗本や御家人を救済するために棄捐令を出し、札差からの借金を帳消しにしました。公事方御定書は徳川吉宗（享保の改革）、株仲間の解散は水野忠邦（天保の改革）による政策です。
問4	答え 1 井原西鶴	元禄文化は、上方（京都・大阪）の町人を中心に発展した、明るく活気のある文化です。井原西鶴は『日本永代蔵』や『世間胸算用』などの作品を通じ、それまでの宗教的な物語や伝説とは異なり、当時の人々の経済活動や人間模様をリアルに描き出しました。喜多川歌麿は江戸時代後期の浮世絵師、運慶は鎌倉時代の彫刻家、狩野永徳は桃山時代の絵師であり、活躍した時代や分野が異なります。
問5	答え 1 ①：商業の中心地 ②：天下の台所	江戸時代の三都（江戸・大阪・京都）は、それぞれ異なる役割を持っていました。政治の中心地である江戸が「將軍の膝元」、伝統的な文化が息づく京都が「雅の都」と呼ばれたのに対し、大阪は瀬戸内海などの水上交通を背景に、全国の物資が集まる経済・物流の拠点であったため「天下の台所」と呼ばれました。
問6	答え 3 貨幣経済の発展により実力をつけた町人が、自らの生活や感情を反映させた文化である	江戸時代中期は、農業生産の向上や商業の活発化により、上方（大阪・京都）の町人が大きな経済力を持つようになりました。この経済力を背景に、近松門左衛門の人形浄瑠璃や松尾芭蕉の俳諧など、町人の視点に立った人間味豊かな文化が花開きました。
問7	答え 2 大名に軍役の代わりに多額の旅費や滞在費を負担させ、幕府に反乱を起こす経済的な余裕を奪うため。	参勤交代は軍役（軍事奉仕）の一環として位置づけられていましたが、実質的には大名の財政を圧迫させることが大きな目的でした。長い行列を組んで移動する費用や、江戸での豪華な生活維持に大名の収入の多くを費やさせることで、軍備を整えたり謀反を企てたりすることを困難にしました。
問8	答え 4 商人の組織である株仲間に解散を命じ、商品の自由な流通を図った。	老中の水野忠邦は、物価が上昇している原因は、株仲間の商人が商品を独占しているにあると考えました。そのため、株仲間を解散させることで商品の流通を円滑にし、物価を下げようと試みましたが、かえって流通が混乱する結果となりました。株仲間の奨励は田沼意次の政治、公事方御定書は徳川吉宗の享保の改革、寛政異学の禁は松平定信の寛政の改革によるものです。
問9	答え 4 キリスト教の布教を目的とせず、貿易のみを行うことを幕府に約束したから	江戸幕府は、キリスト教の教えが幕府の封建的な支配体制を揺るがすことを恐れ、布教活動を厳しく禁じました。ポルトガルやスペインなどのカトリック諸国は、貿易と布教を一体として進めていたため排除されましたが、プロテスタント諸国であるオランダは、布教を行わずに商業的な利益のみを追求する姿勢を示したため、長崎の出島での貿易継続が認められました。
問10	答え 1 労働者を一箇所に集め、各工程を専門に行う分業体制を整えたこと。	問屋制家内工業が個々の家々で作業を行うのに対し、工場制手工業は労働者を工場（作業場）に組織的に配置しました。これにより、一人ひとりが特定の作業に専念する「分業」が可能となり、手作業でありながら大量かつ迅速な生産が実現しました。
問11	答え 3 葛飾北斎	江戸時代後半、特に19世紀初め頃の化政文化期には、庶民の旅行ブームを背景に名所を題材とした風景画が発展しました。この時期に活躍した人物が葛飾北斎であり、富士山を主題とした「富嶽三十六景」のほか、「北斎漫画」などの多才な画業で知られています。歌川広重は「東海道五十三次」で知られる同時期の絵師、喜多川歌麿は美人画、菱川師宣は江戸時代初期に浮世絵の基礎を築いた人物です。
問12	答え 2 蛮社の獄	イギリスの商船モリソン号が来航した際、幕府が異国船打払令に基づき砲撃したことを知り、渡辺華山（『慎機論』）や高野長英（『戊戌夢物語』）は、海外の情勢を無視した無謀な政策であると批判しました。幕府は保守的な姿勢を維持するため、こうした開明的な意見を持つ蘭学者グループを弾圧し、言論を統制しようとしたためです。
問13	答え 4 領主による過酷な年貢の取り立てに加え、キリスト教に対する激しい弾圧が行われたことが原因で発生した。	この一揆は、島原藩や天草諸島を治めていた領主たちが、飢饉の中でも無理な年貢の取り立てを強行し、さらにキリシタンへの拷問や改宗の強要を厳しくしたことが重なって爆発しました。天草四郎（益田時貞）を総大将として原城跡に立てこもったこの出来事は、幕府に大きな衝撃を与え、のちのポルトガル船の来航禁止や鎖国体制の完成を早める要因となりました。